

水災害対策プラン進捗について(島田土木事務所)



1.1 持続可能な河道の流下能力の維持・向上

高草川水系河川整備基本方針の策定

実施主体：島田土木

《施策内容》

高草川水系の河川整備基本方針を策定する。

■ 現在までの進捗状況

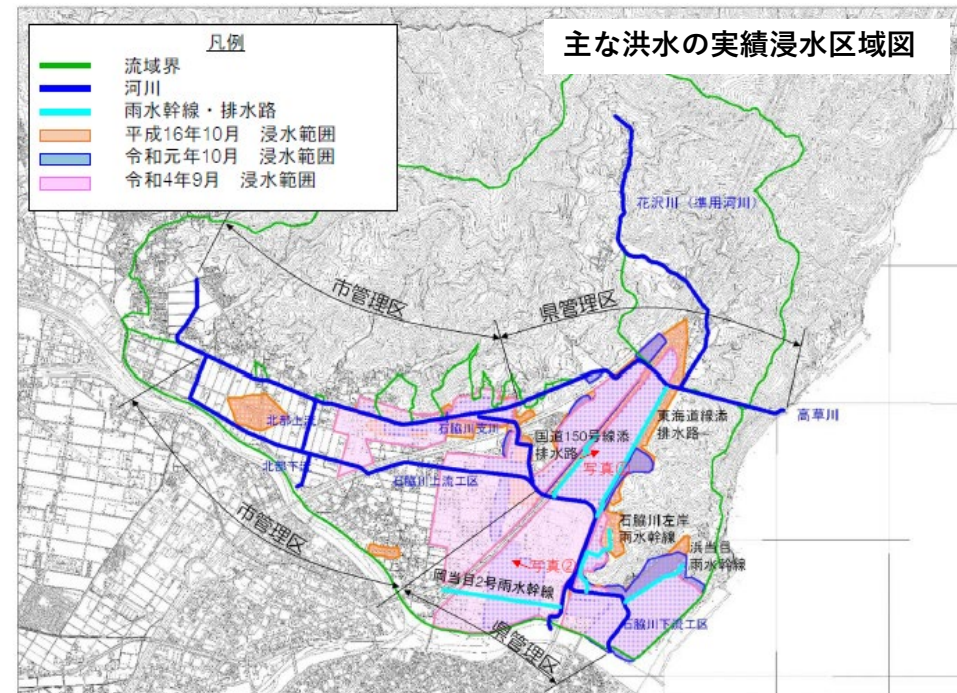
- ・ 高草川基本高水流量を検討
- ・ 高草川周辺の環境調査（動植物等）を実施

■ 施策実施に係る課題

- ・ 河川整備基本方針の策定に当たり、流末の東益津トンネル、東海道新幹線や東海道本線等のネック箇所が存在するため、河道計画や計画高水流量の設定が困難。

■ 課題への対応方針・今後の予定

- ・ 流域市と協力し、計画策定に努める。
- ・ R 8 年度に計画高水流量検討、河川審議会を開催する。



東海道新幹線の下流側より望む



東海道本線の上流側より望む



令和4年台風第15号 写真①



令和4年台風第15号 写真②

1.1 持続可能な河道の流下能力の維持・向上

高草川管理区間設置の遊水地の整備

実施主体：島田土木

《施策内容》

高草川遊水地の整備を実施する。

■ 現在までの進捗状況

- ・ 遊水地内掘削、鋼矢板打込、地盤改良が実施済み。
- ・ 笠コンクリート工、コンクリートブロック工、仮設撤去工を実施。

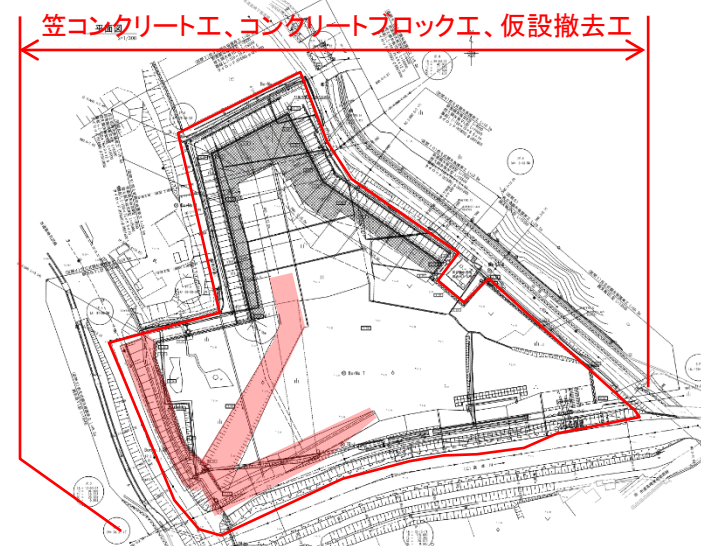
■ 施策実施に係る課題

- ・ 市道取付部及び遊水地内仮設撤去に当たり、年度内完成が見込めない工事が生じる。

■ 課題への対応方針・今後の予定

- ・ 令和8年度中に工事実施する。
(暫定供用に影響のない範囲で工事を実施。)

平面図



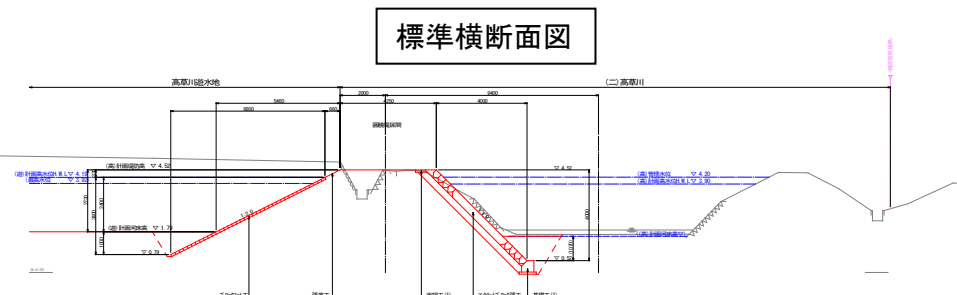
現地状況



位置図



標準横断面図



1.1 持続可能な河道の流下能力の維持・向上 石脇川下流工区・放水路の嵩上げ

実施主体：島田土木

《施策内容》

令和4年台風第15号で溢水した箇所の暫定的な整備を実施する。

■ 現在までの進捗状況

- ・石脇川下流工区の実設計完了
- ・下流より順次施工、令和7年度にL=124m実施。
- ・L=58mを発注（契約済み）

■ 施策実施に係る課題

- ・道路施設との兼用のため交通規制が必要

■ 課題への対応方針・今後の予定

- ・下流側の嵩上げより順次進める。
- ・石脇川下流工区完了後、放水路側の嵩上げ検討。



下流側を上流側から望む



上流側を下流側から望む



— : 施工実施区間

1.4 氾濫量の抑制

砂防施設等の整備による流出抑制（子の上沢）

実施主体：島田土木

《施策内容》

土石流対策施設を整備することにより、土石流から人家、JR東海道線等の保全対象を守る。

■ 現在までの進捗状況

- ・ 土石流捕捉対策として、砂防堰堤1基（不透過型 H=12.0m）を整備している。
- ・ 令和6年度までに本堤工が完了。
- ・ 令和7年度は副堤工を施工。

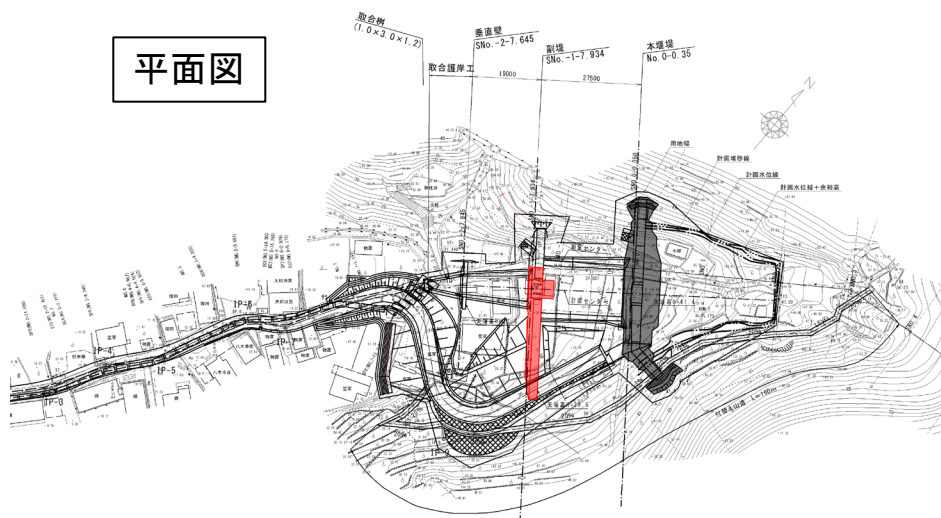
■ 課題への対応方針・今後の予定

- ・ 引き続き副堤、垂直壁、水叩きの整備を進める。

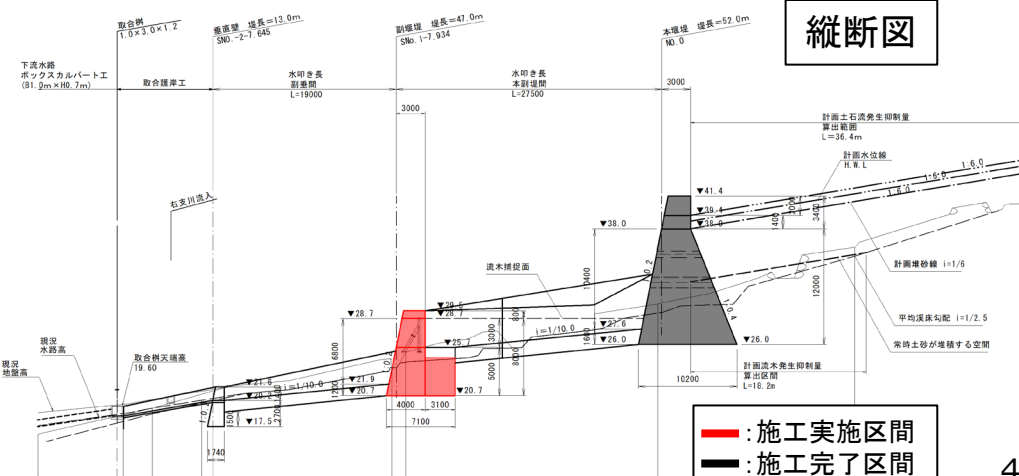
本堤近景



平面図



縦断面図



1.1 持続可能な河道の流下能力の維持・向上

小石川水系河川整備基本方針の策定

実施主体：島田土木

《施策内容》

小石川水系の河川整備基本方針を策定する。

■ 現在までの進捗状況

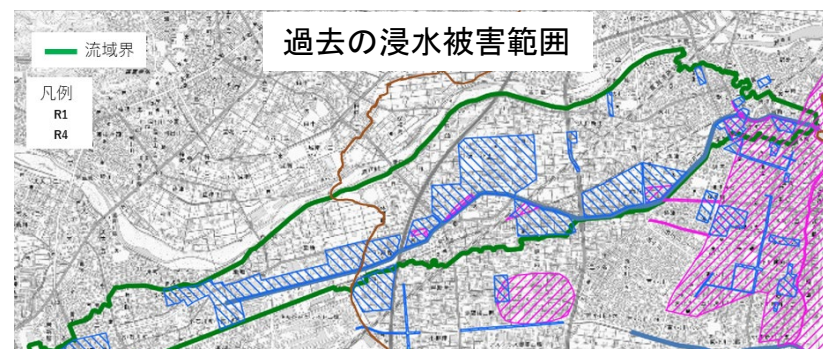
- ・ 静岡県河川審議会（意見交換会）を開催（令和7年3月26日）
- ・ 河川整備方針河道の検討

■ 施策実施に係る課題

- ・ 流域の市街化率が92%と、沿川に住宅が立ち並んでおり、単純な河川拡幅が困難。
- ・ 縦に長い流域で、県管理区間より上流の準用河川区間においても浸水被害が発生している。
- ・ 河川整備基本方針の策定にむけて、河道計画や計画高水流量の設定が困難。

■ 課題への対応方針・今後の予定

- ・ 流域市と協力し、計画策定に努める。
- ・ 令和8年3月27日に河川審議会を開催する。



1.1 持続可能な河道の流下能力の維持・向上 小石川嵩上げ

実施主体：島田土木

《施策内容》

過去の降雨で溢水した箇所の暫定的な整備を実施する。

■ 現在までの進捗状況

- ・ 嵩上げ可能高さを確認するため、小石川下流域の天端高や天端勾配等の現状調査を実施し、暫定的な整備方針を検討。

■ 施策実施に係る課題

- ・ 整備にあたり、支障物件（植樹柵・防護柵・温泉管等）があり、移設等の調整が必要である。

■ 課題への対応方針・今後の予定

- ・ 暫定的な整備の設計を進める。

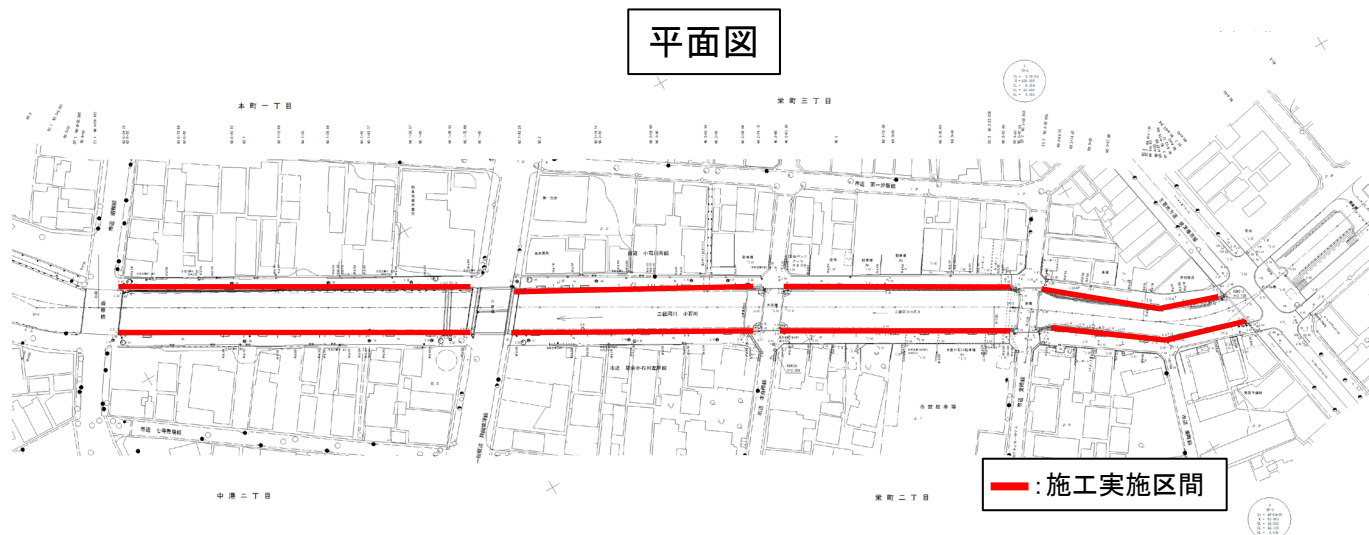
下流側から上流側を望む



上流側から下流側を望む



平面図



— : 施工実施区間

1.1 持続可能な河道の流下能力の維持・向上

雨水貯留施設の整備（県立焼津中央高校）

実施主体：島田土木

《施策内容》

県立焼津中央高校に雨水貯留施設を設置する。

■ 現在までの進捗状況

- ・ 貯留施設の形式ごとの計画案を作成
- ・ 教育委員会、学校へ貯留形式について説明。
- ・ グランド表面貯留について概ねの理解を得ている。

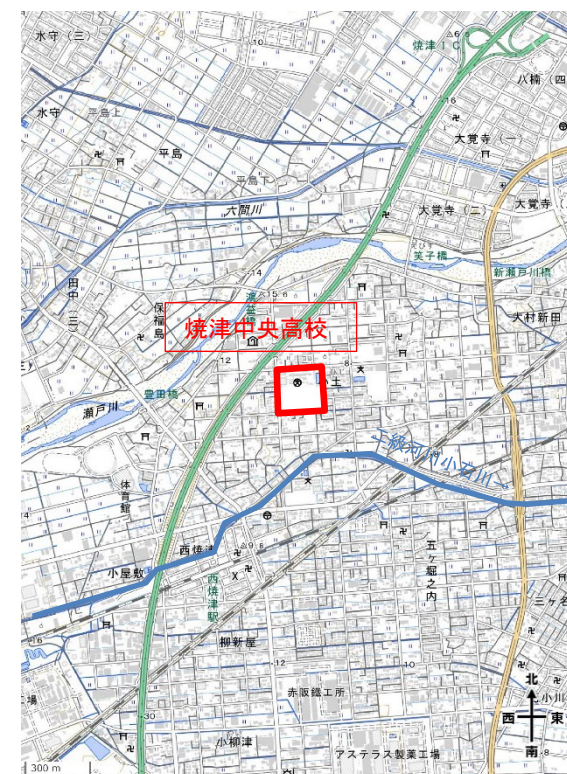
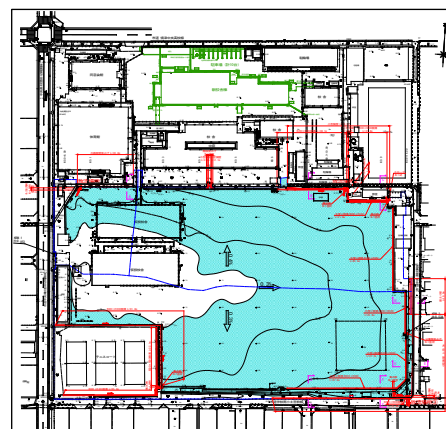
■ 施策実施に係る課題

- ・ 施設設置後の維持管理。

■ 課題への対応方針・今後の予定

- ・ 維持管理について学校側と協定を結ぶことを検討。
- ・ 詳細設計完了後、工事を実施していく。

貯留施設イメージ



小石川出水状況



1.1 持続可能な河道の流下能力の維持・向上 黒石川河川改修

実施主体：島田土木

《施策内容》

治水能力向上のため、黒石川の護岸整備、高橋の架け替えを実施する。

■ 現在までの進捗状況

- ・（主）焼津榛原線「高橋」より下流約40m地点までは矢板護岸形式による護岸整備が完了済み。
- ・「高橋」下流左岸をL = 30mの護岸整備を実施する。

■ 施策実施に係る課題

- ・高橋の架け替え事業対象地権者への事業説明、用地交渉

■ 課題への対応方針・今後の予定

- ・対象地権者との交渉を進め、用地補償を実施する。

標準横断面図



— 事業中区間
— 施工完了区間



高橋下流左岸側での鋼管矢板打設状況



高橋より下流を望む

1.1 持続可能な河道の流下能力の維持・向上

栃山川水系河川整備計画の変更

実施主体：島田土木

《施策内容》

栃山川水系河川整備計画の変更を行い、木屋川・成案寺川を整備河川に位置付ける。

■ 現在までの進捗状況

- ・ 整備計画河道を策定。
- ・ 氾濫解析を実施済み。

■ 施策実施に係る課題

- ・ 木屋川、成案寺川の整備対象区間の検討。沿川に住宅が立ち並んでおり、単純な河川拡幅が困難。

■ 課題への対応方針・今後の予定

- ・ 流域市と協力し、整備計画策定に努める。
- ・ 整備計画の方向性が決まり次第河川整備計画原案の作成、流域委員会の資料作成を行う。



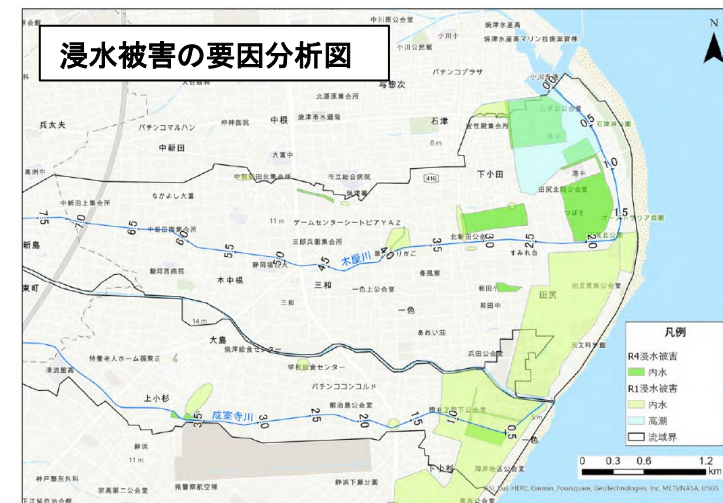
赤着色：整備河川への位置づけを行う河川



河口から1.0km地点（和田濱橋）より下流を望む



河口から0.3km地点（寄子橋）より下流を望む



1.1 持続可能な河道の流下能力の維持・向上 木屋川の暫定改修

実施主体：島田土木

《施策内容》

二級河川木屋川の河道掘削工を実施する。

■ 現在までの進捗状況

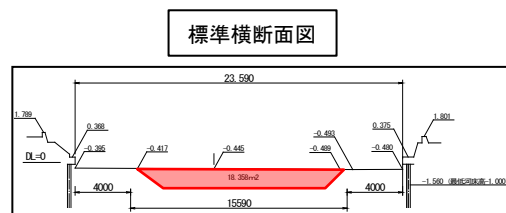
- ・下流より順次施工、令和7年度にL=75m実施。

■ 施策実施に係る課題

- ・台船を使用した作業のため潮位の影響により施工時期が限られる。

■ 課題への対応方針・今後の予定

- ・発注計画を行い適切な時期の施工に努める。
- ・引き続き上流部にむかって河道掘削を行う。



— : 施工実施区間
— : 施工完了区間

2.1 水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫

水害常襲地域となる国道150号の路盤嵩上げ検討

実施主体：島田土木

《施策内容》

令和4年台風第15号及び令和7年台風第15号で冠水した箇所の路盤嵩上げの検討を実施する。

■ 現在までの進捗状況

- ・ 周辺の状況の確認。
- ・ 令和7年台風第15号時の冠水を受けて、周辺水路の状況を確認
- ・ 概略設計で示された本川嵩上げ案の実現性について検証を行う

■ 施策実施に係る課題

- ・ 嵩上げにより沿線利用者への影響がある。

■ 課題への対応方針・今後の予定

- ・ 沿線利用者への意向の確認。

